

# 各地区 ふれあい広場開催

地域の活性化や地域福祉の充実を図ることを目指して始められた『ふれあい広場』。  
毎年、地区によって特色のあるふれあい広場が開催されています。  
今回は10月に開催された地区の様子をご報告します。

## 大島山敬老祭ふれあい広場

10月6日(日) 開催

午前中は阿智の満蒙開拓平和祈念館へのバスツアーを行い、館内見学をして回りました。  
参加された方からは、「また個人的に行きたいと思いました。今日はきっかけをいただいたので見学できて嬉しかった。」といった感想がありました。  
その後、大島山区民会館にて行われた交流会は、天候の都合で小学校の運動会と重なってしまい、小学生の皆さんが欠席となってしまいましたが、参加された皆さんは、会話を楽しみながら交流を深める時間となりました。



## 吉田区民文化祭ふれあい広場

10月20(日) 吉田区民会館にて開催

高寿会の皆さんを招待し開催されました。会場には、地区の皆さんの書道や水墨画といった作品が展示され、アトラクションの部では、吉田地区でマジシャン・民謡・カラオケといった活動をされている皆さんの発表を楽しみました。  
更に、別イベントで披露する予定だった吉田神社の獅子舞が雨天の為中止となった事から、急きょ会場で披露されることとなり、「久しぶりに見ました」と参加の皆さんも喜んでいました。



## 牛牧ふれあい広場

10月28日(月) 牛牧伝承館にて開催

“地区の皆さんとふれあいのある一日を楽しんでいただきたい”という目的で開催されるふれあい広場は、平日に開催することで、みつば保育園の園児の皆さんも参加ができて、多世代で交流する時間を持つことが出来ます。  
今年は「グループホーム大家族」の皆さんも初めて参加して下さいました。参加された皆さんは地元の方のアトラクションを楽しみふれあいのひと時を過ごしました。



## 平成25年度 高森町社会福祉協議会 会費納入ありがとうございます

- 特別会費…………… 117,000円  
(社協事業に賛同して下さる個人)
- 一般会費…………… 1,018,000円  
(1戸350円)

計…………… 1,135,000円  
【平成25年10月16日現在】

◎地域の福祉活動に使わせていただきます。

## 安心 カード

今、全国で、＜救急医療情報キット＞を常備しよう！という活動が広がっています。  
飯田下伊那地域でも導入しているところ、検討をしているところがあります。

このキットは、必要な情報を記入した用紙を入れた容器を冷蔵庫のドアポケットに入れておきます。例えば自宅で倒れているところを発見された時に、救急隊がいち早く必要な情報を得ることができ、迅速な処置に繋がるものです。

高森町社協では、飯田広域消防のアドバースの下、民生児童委員会の協力を得て、『安心カード』という名称で、高齢者世帯を中心に配布設置を推進しています。  
この事業は皆様からいただいた会費で成り立っています。  
『安心カード』についてのお問い合わせは、社協までお願いします。



## ふれあい情報

2013.11 No.85

# 社協たかもり

※社協だよりは町民の皆様からの会費により発行されています。



## 世界の風を 飛ばそう 宮崎範さんの手作り凧



今年も11月16・17日に「高森まるごと収穫祭〜第33回ふるさと祭り〜」が開催されます。  
その中の社協のブースにおいて、好評をいただいています、宮崎範さんの手作りおもちゃの販売コーナーがあります。  
今年は例年のおもちゃに加え、手作りの凧があるので、展示・販売したいとお話がありました。  
凧を見せていただくと、形も大きさも様々、ペトナムやハワイといったいろいろな国の凧を本を見ながら作成されたそうです。  
「たくさん作ってありましたが、せっかくなので、皆さんに見ていただきたいという宮崎さんの希望から、今回展示販売という企画となりました。」



宮崎さんは教員時代、障がいのある子どもたちの通う学級を受け持っていた時に、他のクラスの子もみんなと一緒に遊べるようになると、おもちゃを作り始めたのがきっかけのことでした。  
自分で作らないと何もなかった時代に、紙飛行機やパズルなど、身近にあるものを使ってひとつひとつ手作りされてきたそうです。  
こうして作られたおもちゃの売上金は、何かに役立てていただきたいと、地域福祉活動のために寄付されます。  
是非、実物を見にお出かけください。

## 町内めぐり

～ミニデイサービス～

介護認定を受けていない高齢の皆さんが、元気で過ごしていただけるようにご利用いただいています、ミニデイサービスでは、10月16日から24日までの間、町内めぐりを行いました。

まず、高森町歴史民俗資料館『時の駅』にて、現在の高森町の取り組みについてお話を聞いた後、館内を案内していただきました。  
見学の合間に柿丸くんが登場し、皆さん「可愛いなあ」と握手したり一緒に記念撮影をしたりと、良い思い出になったそうです。  
資料館の見学の後は、車中からではありますが、中学校、市田木工房、下市田学校等を見て回りました。



## 高森町社会福祉協議会

電話・有線34-3717 FAX35-9589  
Eメール t-shapc1@takamori.ne.jp  
HP <http://www.takamori-shakyo.com/>

お得な情報満載!  
高森社協 検索

